



女武者



侍女

わたしは、びゃっこ山車にでました。きつねのやくになりました。わたしの顔にきつねのひげを白色でけしょうしました。はじめてけしょうをしたからすこしきんちょうしました。そのあと、きつねのしっぽと白色のふくと、きつねのおめんをかぶりしました。おめんがおもたかったです。そして、山車をひっぱりました。たくさんの人の前を歩くのは、はずかしかったけど、友だちといっしょにひっぱれてとても楽しかったです。(筒井小学校 2年)



白狐おどり

3月28日(日)第50回お城まつり

# 子ども時代行列・白狐御渡



源九郎  
稻荷神社

昨年までは白狐の姿でおどりながら歩いていましたが、今年は着物を着せてもらいました。着慣れない着物で足がつかれてこけそうだったけど、がんばって歩きました。次の日は筋肉痛で足がとても痛かったです。たくさんの人たちに見てもらえてとてもうれしかったです。友だちと一緒に歩くのもとても楽しくていい思い出になりました。

「子ども時代行列」に参加できるのもあと2回です。来年も再来年も楽しみたいと思います。(矢田南小 5年)



小姓

武将



鉄砲隊

上臈

わたしは、「小姓」という役で、大和郡山周辺を歩き回りました。衣装がとても面白くて、しかもカツラまでかぶったので、すごく思い出に残っています。歩いている時、いろいろな人から写真をとられたり、声をかけられたので少し恥ずかしかったです。でも、それと同時に嬉しかったです。歩いている途中に、ハチが衣装にとまった時は、パニックになりました。(笑) 1時間ぐらい歩いたのでかなり疲れましたが、わたしは「時代行列」が好きです。昔、どんな人がいたのか知ることができるし、何より楽しいです。大和郡山の市長さんが「武田信玄」の役をしていました。偶然、わたしの名字が「武田」だったので、握手をして、甲府の市長さんと一緒に写真もとりました。私にとって、今回の時代行列は思い出に残りました。

(郡山南小学校 6年)



白狐山車



しし頭

白狐お渡りに参加しました。お化粧をしてもらったとき、最初に顔をぬってもらったのがとてもつめたくて、どんな顔になっていくのか不安でした。衣装を着せてもらい、狐のお面としっぽをつけて鏡を見ると、いつもとちがう自分がいて、すごくはずかしかったです。でも、他の子も同じように衣装をつけていると、はずかしいものなくなってきました。行列がはじまり、たくさんのお客さんの間を歩きはじめました。はじめはドキドキしていましたが、慣れてくると、いつもは車の通る道の真ん中を行列し、お客さんがニコニコしながら見てくれているのが、だんだんうれしくなってきました。お父さん、お母さんが小さい頃から見ていた白狐お渡りに参加できたのはすごいと思います。また、来年も出てみたいです。

(郡山北小学校 2, 3年)